

危険!! リチウムイオン電池などのごみ出しルールを改めてご確認ください!

リチウムイオン電池（充電電池など）は、適切に処理しないとごみ収集車や処理施設内で火災が発生し、命を脅かす大きな事故につながりかねません。さらに、施設の故障や人身被害などにより、処理が一時停止され、地域全体のごみ収集に大きな支障が出ます。

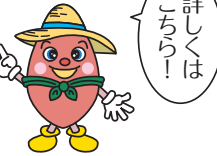
安全で円滑なごみ処理を維持するためにも、引き続き正しい分別にご協力をお願いします。

●排出方法

- ・月1回の「特定品目」に出してください。
- ・中身が見えるように、透明な袋に入れて出してください。町指定のごみ袋はありません。
- ・詳しい日程は「令和8年度ごみ収集カレンダー」をご確認ください。
- ・電池残量が残っていると火災の原因になります。使い切ってから排出してください。

●出し方の注意点

町ホームページをご確認ください。

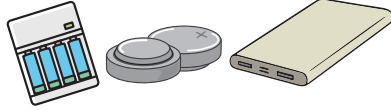


●特定品目として出せるもの（例）

電池類

乾電池、コイン電池、リチウムイオン電池、モバイルバッテリー、電動アシスト自転車用バッテリー、ポータブル電源

※絶縁のため、電池の+極-極にはシールなどを貼ってください。



電池類が取り外せない充電式小型家電製品

電子たばこ、加熱式たばこ、電気シェーバー、電動歯ブラシ、充電式掃除機（本体のみ）、ワイヤレスイヤホン、ハンディ扇風機



●大津町ではごみ分別アプリを配信しています。

多言語（英語、ベトナム語、簡体字、繁体字）にも対応しています。ごみの分別や収集ルール、出す日を確認するのに便利です。



iPhone



Android



輝く人権

●問い合わせ

役場人権推進課人権推進係  
☎096(293)0863

今回は、熊本県立大津高等学校教諭で、人権教育主任の上段浩一さんに話を伺いました。

7月28日、午後4時過ぎの最大震度7の熊本地震。夏休み中でしたが部活動などで登校している生徒もいました。その生徒へは、身の安全から帰途の確認まで、学校としての組織的な対応を終えることができた、私はひと安心して帰途につきました。途中、ガソリンを満タンにし、コンビニで飲食物を購入し、渋滞にあらうこともなく帰宅できました。自宅のライフラインへの影響もなく、自分の生活の「安全・安心」を確認できたことに安堵しました。

翌朝、各メディアは被害の深刻さを伝えていました。私の連れ合いは、何もできないでいることにいらだちを感じていました。そしてその積もりにも積もった鬱々とした気持ちを私に訴えてきました。このとき、ようやく私は「安全・安心」に安住し、被災された方々の状況を「他人事」として受け止めている自分に気づかされたのです。



教室での上段教諭

教育の核心は「他人事ではなく自分事として捉えること」だと伝え続けてきましたし、十分に理解し実践できていると思っていました。しかし、それは「学校の先生」という服を着ているとき限定的認識に過ぎなかったのです。日常という普段は目に見えない防波堤が崩れたとき、自分の浅薄さを知ったのです。

人権は、私たちの日々の生活の根底に根付いているものです。日常生活から切り離された人権尊重などあり得ません。人権について考えるということは、例えば、買い物をするとき、エアコンのスイッチを入れるとき、すぐ側にいる人が心を痛めているとき、そのような現実的な生活の一つひとつの積み重ねの中に潜む「他人事」という意識に気づくことです。私はこの夏、この無自覚な「他人事」という壁をわずかながらでも、確実に削っていきたくと改めて思いました。

大津町の魅力発見! vol.04

矢護川コミュニティセンターにみんなで壁画を描こう

矢護川地域に新たな交流とにぎわいを生み出すため、熊本大学の学生団体「Co-彩」(こいろ)と連携し、壁画を作成します。

10月18日、地域の皆さんと一緒に壁画の色を塗るほか、キッチンカーなどの出店やセレモニーも開催します。

一緒に色を塗るもよし、完成した壁画を見に来るもよし、おいしいグルメを頼むもよし。子どもから大人まで、どなたでもお気軽にお越しください。

日時 10月18日(日) 午前10時～

場所 矢護川コミュニティセンター  
※雨天の場合は延期となります。

●問い合わせ  
地域おこし協力隊 (役場商業観光課内)  
☎096(293)3115

詳しくはこちら▶

▲昨年の壁画制作の様子。  
大学生と地域の皆さんと一緒に色を塗り、壁画を完成させました。

▲昨年のお披露目会には、町長や大学教授、区長のほか、矢護川が生んだヒーローと▼からいもくんも登場しました。

▲昨年のお披露目会では、地元の野菜やポン菓子など、地域の皆さんと一緒に盛り上げていただきました。

いつもの散歩が冒険に! 秋のおさんぽビンゴ

わくわく子育て 88

お散歩が心地よい10月は、たくさんのワクワクが見つかります。いつものコースをもっと楽しく、特別な冒険に変えてみましょう!

ビンゴの作り方 紙に3×3のマスを描き、「とんぼ」「どんぐり」など、道中で見つけそうな秋の宝物を書き込みます。

遊び方 お散歩中に見つけたマスにシールを貼って、ビンゴを目指します。

秋の宝物は他にも...

|           |        |         |
|-----------|--------|---------|
| どんぐり      | とんぼ    | ねこじゃらし  |
| オレンジいろのもの | すずしいかぜ | きいろいはっぱ |
| むしやとりのこえ  | ひかるもの  | きれいなはな  |

五感を使って周りを観察することで、子どもの好奇心がグンと育ちます。

ワクワクいっぱいの冒険に出かけましょう!

子育てイベント情報チラシで最新情報をゲットしよう!

子育てカフェ(月1回、無料・要予約)  
どんなことでも、気軽にご相談ください。保健師や保育士がお話をうかがいます。

日時 10月22日(木)  
午前10時～午後3時30分

場所 町オークスプラザ(集会室)

協力 NPO 法人ペアレントネットワーク

申込 電話または二次元コード

役場子育て支援課 ☎096(293)5981